

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	室戸市 社会福祉法人元保育協会 元保育所
取組の名称	収穫、食育
実施時期	令和7年6月2日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく 食べよう ☐ 2 朝ごはんを 食べよう ☒ 3 バランスよく 食べよう ☐ 4 太りすぎない やせすぎない ☐ 5 よくかんで 食べよう ☒ 6 手を洗おう ☒ 7 災害に そなえよう ☐ 8 食べ残しを なくそう ☐ 9 産物を 応援しよう ☒ 10 食・農の 体験をしよう ☐ 11 和食文化を 伝えよう ☒ 12 食育を 推進しよう
取組内容	【対象者】5歳児5名 4歳児8名 3歳児2名 【目的】3・4・5歳児が自園にある桑の木に実った木の実を使い、自分たちでジュース作りを楽しむ。 【内容】 自園にはシンボリックな木「桑の木」があります。子どもたちは一年中桑の木に親しみ、桑の実が実るのを待ちかねてままごと遊びをしたり、そのまま口に入れて味わったり、ときには木陰として涼んだりしています。今年も、たくさん実った桑の実を見ながら、「ジュースがいいかな?」「ジャムもできるね」と子どもたちに投げかけた担任に、すかさず「ジュース!」と返事が返ってきました。そこで、みんなで協力して桑の実を収穫し、毎日「もみもみ♪」と言いながら「小さなジュースやさん」となって出来上がりを楽しみにしていました。出来上がった桑の実ジュースを味わい、乳児組にも「お味見」とプレゼント。汗をかけたあとの桑の実ジュースは、大好評で、子どもたちの喉を潤しました。参観日では、保護者から「桑の実でたくさん遊んでいる様子が分かりました」「(桑の実)こんな味がするんですね」という声がありました。 【取り組みを通して】 毎年、春には散歩で摘んできたよもぎを使って、ヨモギ団子を作っています。「お団子の葉っぱや」と覚えている様子を見ていると、災害時食べれる野草や木の実を知ること大切な事だと感じています。また、添加物のないジュースの自然の甘さや酸味などを体感することも、良い食育となっているのではないかと思います。